

店

平成 14 年 2 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社レッグス
代表者の役職名 代表取締役社長 内川 淳一郎
コード番号 4286
お問い合わせ先 管理グループリーダー 平賀 一行
T E L 03-3408-3090

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 13 年 8 月 22 日付中間決算短信において公表した平成 13 年 12 月期（平成 13 年 1 月 1 日～平成 13 年 12 月 31 日）の通期業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

1. 平成 13 年 12 月期の連結業績予想数値の修正
（平成 13 年 1 月 1 日～平成 13 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	5,587	569	327
今回修正予想（B）	5,014	385	222
増減額（B - A）	573	184	105
増減率（％）	10.3	32.3	32.1
（ご参考） 前期実績（平成12年12月期）	5,515	540	289

2. 平成 13 年 12 月期の単体業績予想数値の修正
(平成 13 年 1 月 1 日～平成 13 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	4,055	330	191
今回修正予想 (B)	3,639	271	154
増減額 (B - A)	416	59	37
増減率 (%)	10.3	17.9	19.4
(ご参考) 前期実績(平成12年12月期)	3,976	362	193

3. 業績修正の理由(連結)

連結子会社の主要業務であるマーケティングサービスにおいては、「既存顧客からの売上最大化」と「データベースマーケティングによる新規顧客開発」の戦略を行ってまいりましたが、新規顧客開発の遅れ等により売上高、経常利益、当期純利益ともに前年対比で減少しております。これらの理由により、連結売上高 5,014 百万円、連結経常利益 385 百万円、連結当期純利益 222 百万円に修正いたします。

4. 業績修正の理由(単体)

プレミアム市場の規模は安定傾向にあり、主要顧客である広告代理店におきましては、大阪出張所の設立により地方の広告代理店からの売上拡大を図るとともに、リスク分散の観点から、広告代理店を中心とした売上構成比率から直接企業との取引を増加させるべく活動してまいりました。しかし、大型案件の受注の減少等の理由により、売上高 3,639 百万円、経常利益 271 百万円、当期純利益 154 百万円に修正いたします。

以上